

平成 28 年度 議会運営委員会視察研修報告書

視察地:福岡県

視察先:嘉麻市議会、古賀市議会

実施日:平成 28 年 11 月 17 日(木)~11 月 18 日(金)

経 費:606,800 円(公費)

【視察目的】

本市議会において、市民の付託に応えられる近代的・民主的な議会運営に資するため、

- 1 嘉麻市議会における「タブレット端末活用について」「議会のペーパーレス化について」
- 2 古賀市議会における「議会改革の取り組みについて」

の視察研修を実施しました。

【嘉麻市議会視察結果】

(1)嘉麻市議会における「タブレット端末活用」及び「議会のペーパーレス化」についての概要

嘉麻市議会では、議会運営の改善に関する取り組みの一つとして、「タブレット端末活用」及び「議会のペーパーレス化」に取り組んでいます。

取組目的については、以下のとおりです。

1 議員の利便性向上のため

- ① 資料の受取について、タブレット端末があれば、議案・参考資料・会議等の招集通知・式典等の案内他についてデータで受け渡しができるので、いつでも受け取れる。
- ② 資料の携行について、タブレット端末を携行することで、過去の資料も含めて、全てを携行できるので、資料を見ながら市民等への説明が可能。
- ③ 資料の保管について、保管スペース・整理の心配がなく、過去の資料など捨てるタイミングを考える必要がない。
- ④ 資料を探す場合、検索機能で膨大な資料の中から必要な資料(ページ)を簡単に探すことが可能。

2 執行部・議会事務局の負担軽減のため

- ① 経費削減について、用紙代やコピー費用など、経費の大部分を削減できる。
- ② 労務削減について、資料の編纂・ホチキス止め・配布などの煩雑な業務をへらせることにより、作業時間の大幅な削減につながる。
- ③ 副次的な業務の削減について、ペーパーレス化の波及効果によって、資料の保管場所が不要となることや資料の修正など、随時発生する業務が改善される。

活用範囲については、以下のとおりです。

1 議会で活用する範囲

- ① 会議に関する各種資料の取得
 - ア 議案、議案に関する資料
 - イ 会議中又は会議の前後に要求された資料
 - ウ その他会議に必要な資料

※ 各種計画書等は、PDF データ化をし、まとめてクラウドに保管する。
- ② 議員と議会事務局間での情報及び各種連絡文書等の送受信(メール)

- ア 会議の招集通知
- イ 既にファックス、電子メールで送信している文書
- ウ 災害等の緊急時の連絡
- エ 議案等がアップロードされた際の通知
- オ 上記以外の文書については、導入状況を検証し、検討を行う。

③ 検索サイトからの情報閲覧

- ア 他自治体等の先進事例の閲覧
- イ その他会議に必要な情報の閲覧

④ 会議録の閲覧

印刷した冊子の配布はしない。(平成 27 年度から会議録検索システムで対応、例規集についても平成 27 年度からタブレットで対応)

⑤ スケジュールの共有

2 執行部で活用する範囲

① 会議に関する各種資料の取得

- ア 議案、議案に関する資料
- イ 会議中又は、会議の前後に要求された資料
- ウ その他会議に必要な資料

※ 各種計画書等は、PDF データ化をし、まとめてクラウドに保管する。

② 議員と議会事務局間での情報及び各種連絡文書等の送受信

- ア 会議の招集通知
- イ 既にファックス、電子メールで送信している文書
- ウ 災害等の緊急時の連絡
- エ 議案等がアップロードされた際の通知
- オ 上記以外の文書については、導入状況を検証し、検討を行う。

③ 検索サイトからの情報閲覧

- ア 他自治体等の先進事例の閲覧
- イ その他会議に必要な情報の閲覧

④ 会議録の閲覧

印刷した冊子の配布はしない。(平成 27 年度から会議録検索システムで対応、例規集についても平成 27 年度からタブレットで対応)

⑤ スケジュールの共有

⑥ その他

幹部会や各種会議での活用、庁舎外での活用(執行部サイドで検討)

以上、「タブレット端末活用」「議会のペーパーレス化」に積極的に取り組んでいます。

【古賀市議会視察結果】

(1)古賀市議会における「議会改革の取り組みについて」の概要

古賀市議会では、市民の付託に応えられるよう、率先して近代的・民主的な議会運営の改善に関する「議会改革」に取り組んでいます。その内容については以下のとおりです。

2011年5月の議長所信表明として

第1に、魅力と誇りある古賀市を目指す。

古賀市の持てる特徴を最大限に生かし、市民の皆様の幸せ、環境、福祉、子育て、教育、そして産業振興など魅力あるまちづくりを実現するため、議会として19名の議員全員で積極的に役割を果たすよう努力する。

第2に、開かれた議会の充実を目指す。

議会だよりの充実や議会のインターネット中継、録画の配信、議会ホームページの充実、議会主催の報告会の開催、市民が傍聴しやすい環境整備に取り組む。

第3に、議会の役割を発揮するために努力。

議案に対する活発な質疑、決算審査の充実と予算や施政方針への反映、各常任委員会における所管事務調査と提言、各種団体との意見交換等の充実に取り組む。議会全体での研修会、議会基本条例の制定や第4次総合振興計画の策定について取り組む。

第4に、民主的な議会運営。

日ごろからの議員同士のコミュニケーションに加え、議員連絡会の定期開催、必要に応じた会派代表者会の開催、正副議長と事務局との定期的打ち合わせなどに取り組む。

第5に、議会事務局の充実。

議会事務局の職員が仕事をしやすい環境整備に配慮し、議員の調査研究活動、政策づくりなどに対するサポート体制の充実に向けて配慮する。

2015年5月の議長所信表明として

前期に施行した議会基本条例に基づき、二元代表制の元、執行部とは建設発展的に議論し、可能な限りの議員総意を求め、その最良の意思に基づき即行動。議会内では建設的な議論を経てオリジナリティに富んだ古賀市議会の形成に努力

1 議会運営(判りやすい議会の構築)

(1) 議会の可視化の拡充

- ① インターネット配信の有効活用と使用促進のための周知
- ② 議会報に関する市民アンケート、必要かつ親しまれる広報

(2) 議員間の情報の共有

- ① 庁内研修の充実
- ② タブレット端末の有効活用や情報機器活用に向け執行部に働きかけ
- ③ 視察来庁には書簡の委員会は可能な限り対応し情報を得る

2 まちづくりへの施策について

(1) にぎわいと希望ある古賀市を創る

- ① 第4次総合振興計画後期見直し素案、まち・ひと・しごと創生総合戦略に対し特別委員会などの体制づくり
- ② 人口増対策について三世代が定住できる環境づくり
- ③ 土地の有効活用で経済の活性化

(2) 積極的政策提言、執行部の評価・支援、県・国への働きかけ

以上、前期・後期の議長所信表明に基づき、積極的な「議会改革」に取り組んでいます。

【視察効果及び西予市での応用】

今回の視察研修においては、西予市議会にとって大変参考となる成果を得ることができました。今後、当市議会において、各種会議での活用・議会からの情報発信、情報公開、情報収集を行うための「タブレット端末の有効活用」や「ペーパーレス化」による経費削減・環境にやさしい取り組み、そして、市民の付託に応えられる近代的・民主的な議会運営に資するため、積極的に議会改革を推進していきたいと考えております。

以上、視察報告といたします。

平成 28 年 12 月 2 日

西予市議会運営委員会
委員長 源 正樹

平成 28 年度 議会運営委員会視察研修【写真資料】

嘉麻市役所庁舎



古賀市役所庁舎



嘉麻市議会にて(研修の様子)



古賀市議会にて(研修の様子)



嘉麻市議会にて(研修の様子)



古賀市議会にて(研修の様子)



嘉麻市議会議場にて



古賀市役所正面入口にて

